

* 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	信託設定日（平成19年8月31日）から原則として無期限	
運用方針	この投資信託は、主として世界各国の株式に投資を行うことにより、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	＜UBS地球温暖化対応関連株ファンド＞ UBS地球温暖化対応関連株マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	＜UBS地球温暖化対応関連株マザーファンド＞ 主として地球温暖化防止に関連する革新的な技術をもち、今後大きな成長が見込める世界各国の企業の株式を中心に投資を行います。ただし、地球温暖化防止に関連する新規公開株および新興国株にも投資する場合があります。
組入制限	ベビーファンド	マザーファンドへの投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	原則として、毎決算日に収益分配方針に基づいて収益分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないこともあります。	

UBS

地球温暖化対応関連株ファンド

愛称：クールアース

第9期 運用報告書（全体版）

決算日 2016年8月22日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「UBS地球温暖化対応関連株ファンド」は、去る8月22日に第9期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町 1-5-1

大手町ファーストスクエア イーストタワー

＜お問い合わせ先＞

投信営業部

03-5293-3700

＜受付時間＞

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

© UBS 2016. キーシンボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

* 最近 5 期の運用実績 *

決 算 期	基 準 価 額				株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比	純 資 産 額 総
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落 中 率			
5 期（2012年8月20日）	円 3,303	円 0		% △ 8.0	% 96.7	% －	百万円 4,833
6 期（2013年8月20日）	4,668		0	41.3	98.8	－	5,178
7 期（2014年8月20日）	5,410		0	15.9	97.4	－	4,648
8 期（2015年8月20日）	6,092		0	12.6	98.4	－	4,145
9 期（2016年8月22日）	5,024		0	△17.5	94.4	－	2,788

(注1) 基準価額は1万口当たりです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 当ファンドの投資対象市場の値動きを示す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

* 当期中の基準価額等の推移 *

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比
(期 首) 2015年 8月20日	円 6,092	% —	% 98.4	% —
8月末	5,779	△ 5.1	98.6	—
9月末	5,280	△13.3	96.8	—
10月末	5,676	△ 6.8	98.4	—
11月末	5,810	△ 4.6	97.6	—
12月末	5,661	△ 7.1	96.3	—
2016年 1月末	5,129	△15.8	94.1	—
2月末	4,974	△18.4	94.9	—
3月末	5,339	△12.4	94.1	—
4月末	5,252	△13.8	95.2	—
5月末	5,176	△15.0	95.8	—
6月末	4,681	△23.2	94.5	—
7月末	5,106	△16.2	95.2	—
(期 末) 2016年 8月22日	5,024	△17.5	94.4	—

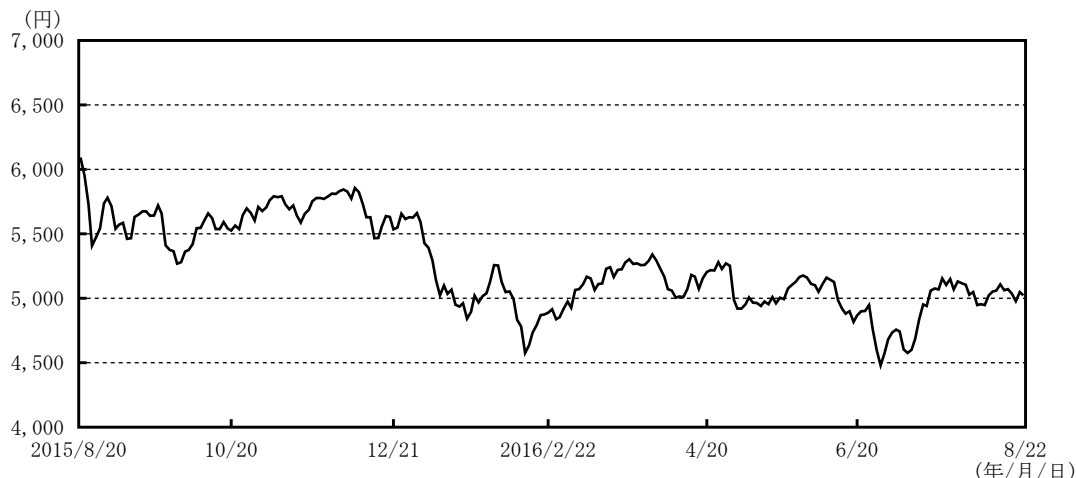
(注1) 基準価額は1万口当たりです。

(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

* 当期の運用状況 *

＜当期の基準価額の推移＞
 (2015年8月20日から2016年8月22日)



■基準価額は1,068円値下がりしました。なお、基準価額の騰落率は－17.5%となりました。

投資環境について

＜米国株式市場＞

■期の前半、米国株式市場は不安定な展開となりました。中国経済の減速懸念や地政学リスクの高まり、米国の利上げ観測等が引き金となり、**2015年夏場**と**2016年初め**には、一時的に急落しました。しかし、米早期利上げ懸念の後退や好調な企業業績、および国内経済の持ち直し期待の高まり等から底割れは回避し、期の後半は上昇基調で推移しました。原油価格が**2016年2月上旬**を底値に反発に転じたことに加え、欧州中央銀行（ECB）による追加金融緩和や、米国の緩和的な金融政策の長期化観測の強まり等が投資家心理の改善につながりました。その後、英国の欧州連合（EU）離脱による市場の混乱はあったものの、マクロ指標の改善や、年度後半にかけての業績回復期待の高まりを背景に、主要株価指数は史上高値圏まで上昇し、期末を迎えました。

＜欧州株式市場＞

■期初の欧州株式は、中国経済の減速懸念や米金融政策を巡る不透明感に加え、独フォルクスワーゲンの排ガス試験不正問題等から軟調な展開となりました。その後、米利上げ観測の後退と、ECBの追加緩和期待から持ち直しの動きを見せましたが、過剰な緩和期待の剥落と中国株式市場の混乱、さらに原油安に伴う一部銀行の信用不安の高まりを背景に、**2015年末から2016年2月上旬**にかけて急落しました。しかし、原油価格の反発や、信用リスクの後退、およびECBの大規模金融緩和を受けて上昇に転じました。その後は、欧州大陸でのテロ行為の多発や、英国民投票を巡る不透明感とEU離脱決定による混乱が上値を抑え、期初を下回る水準のまま期末を迎えました。

運用経過

<当ファンドのポートフォリオについて>

■当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として地球温暖化防止に関連した、革新的な技術を持つ世界各国の企業の株式を中心に実質的な投資を行ってまいりました。また、期中、マザーファンドの組入れは高位を維持しました。

<マザーファンドのポートフォリオについて>

■当ファンドは、主として地球温暖化防止に関連する革新的な技術をもち、今後大きな成長が見込める世界各国の企業の株式を中心に投資を行いました。

○期中の主な動き

(1) 投資比率を引き上げた主なテーマ・銘柄

再生エネルギー・テーマについて、自然条件で優位なフロリダを地盤に、太陽光発電所などを運営する電力会社のネクステラ・エナジーや、ソーラーパネル・メーカーのファースト・ソーラーといった成長余地の大きい銘柄への新規投資を通じて、ウェイトを引き上げました。

(2) 投資比率を引き下げた主なテーマ・銘柄

一方、その他・テーマについては、英工業持株会社（電子アクチュエータ設計・製造）のロトルクや、米化学メーカーのLSBインダストリーズの売却を進め、ウェイトを引き下げました。省エネルギー・テーマでも、テーマ内で積極的に銘柄入替えを進めつつ、英住宅建設のバークレー・グループや、米総合電子メーカーのエマソン・エレクトリック、同自動車部品メーカーのボルグワーナーなどについて売却を進め、ウェイトを引き下げています。

※テーマは、当ファンドの運用方針に基づき当社が独自に分類したものです。

<基準価額の主な変動要因>

■当ファンドの基準価額の下落要因は、組入れていたマザーファンドの受益証券の基準価額が値下がりしたことです。マザーファンドの基準価額は、株価変動や為替変動によるマイナス（下落）要因が、その他のプラス（上昇）要因を上回ったことにより値下がりしました。主な下落要因は、中国経済の減速懸念と英国民投票を巡る不透明感などから欧州株式が下落したこと、および円が米ドル、ユーロに対して上昇（円高）したことなどです。

<ベンチマークとの差異について>

■当ファンドの投資対象市場の値動きを示す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

分配金について

■収益分配につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案し、当期は分配を行わないこととしました。なお、収益分配にあてなかった利益につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(1万口当たり・税引前)

項 目	第 9 期
	2015年8月21日～2016年8月22日
当期分配金	－円
(対基準価額比率)	(－%)
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	234円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<投資環境の見通し>

■米国株式市場

米国株式については、高値圏での横ばい推移が予想されます。最近の雇用環境や個人消費データなどから米国経済は程よく良好と見られ、米国企業の財務体質は総じて健全だと見られています。ただし、堅調な経済環境が強まり、早期利上げへの意識が高まる局面では、株価のバリュエーションなどから米国株式の割高感が意識され、上値が重くなると見えています。引き続き、利回り面で優位な資産の物色が続くとの観点から、高配当株等には妙味があると考えています。

■欧州株式市場

欧州株式は、横這い推移が予想されます。英国のEU離脱選択に伴う混乱は後退したものの、引き続き、欧州経済への影響に対しては慎重な見極めが必要と考えます。堅調な米国景気やECBに対する追加金融緩和への期待などが株価を下支えすると見られますが、世界経済に不透明感が残る中、欧州での政治イベントや米国の早期利上げ観測などが、欧州株式の下押し材料になる可能性があります。

<当ファンドの今後の運用方針>

■当ファンドは、引き続き、マザーファンドを高位に組入れ、実質的に地球温暖化防止に関連した、革新的な技術を持つ世界各国の企業の株式に投資を行います。

<マザーファンドの今後の運用方針>

■当ファンドでは、こうした環境下、地球温暖化防止に関連した革新的な技術力を持つ銘柄は長期的に潜在成長力が高いと考えており、引き続き中長期的に株価上昇が期待される銘柄を抽出してまいります。

* 1万口当たりの費用明細 *

項 目	当期 2015/8/21～2016/8/22		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	96円	1.813%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は5,321円です。
（投信会社）	（ 46）	（0.869）	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	（ 46）	（0.869）	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の 情報提供等の対価
（受託会社）	（ 4）	（0.076）	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
売買委託手数料	2	0.030	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	（ 2）	（0.030）	株式などを取引所で売買する際に売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	0	0.006	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	（ 0）	（0.006）	有価証券売買の都度発生する取引に関する税金
その他費用	6	0.106	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	（ 3）	（0.047）	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用
（監査費用）	（ 1）	（0.025）	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	（ 1）	（0.023）	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	（ 0）	（0.011）	外国株式の配当金に係る手数料等
合 計	104	1.955	

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注2）「金額」欄は項目ごとに円未満四捨五入してあります。「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 親投資信託受益証券の設定、解約状況 * （自 2015年8月21日 至 2016年8月22日）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
UBS地球温暖化対応関連株マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 1,166,651	千円 721,000

（注）単位未満は切り捨て。

* 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 *

項 目	当 期
	UBS地球温暖化対応関連株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,228,855千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	3,155,556千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0.38

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

* 利害関係人等との取引状況等 * (自 2015年8月21日 至 2016年8月22日)

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

* 組入資産の明細 *

親投資信託残高

(2016年8月22日現在)

項 目	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
UBS地球温暖化対応関連株マザーファンド	千口 5,852,654	千口 4,686,002	千円 2,775,987

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 投資信託財産の構成 *

(2016年8月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
UBS地球温暖化対応関連株マザーファンド	千円 2,775,987	% 98.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	42,035	1.5
投 資 信 託 財 産 総 額	2,818,022	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) UBS地球温暖化対応関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(2,577,169千円)の投資信託財産総額(2,805,030千円)に対する比率は91.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=100.63円、1カナダ・ドル=77.98円、1ユーロ=113.57円、1イギリス・ポンド=131.25円、1スイス・フラン=104.50円、1スウェーデン・クローネ=11.95円、1ノルウェー・クローネ=12.21円、1デンマーク・クローネ=15.26円、1香港ドル=12.98円、100韓国ウォン=8.98円、1新台湾ドル=3.18円です。

* 資産、負債、元本及び基準価額の状況 *

(2016年8月22日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,818,022,690円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	13,034,786
UBS地球温暖化対応関連株 マザーファンド(評価額)	2,775,987,904
未 収 入 金	29,000,000
(B) 負 債	29,404,601
未 払 解 約 金	2,352,521
未 払 信 託 報 酬	26,223,735
未 払 利 息	33
そ の 他 未 払 費 用	828,312
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	2,788,618,089
元 本	5,550,083,047
次 期 繰 越 損 益 金	△2,761,464,958
(D) 受 益 権 総 口 数	5,550,083,047口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	5,024円

[元本増減]

期首元本額	6,805,113,814円
期中追加設定元本額	5,751,945円
期中一部解約元本額	1,260,782,712円
1口当たり純資産額	0.5024円
純資産総額が元本を下回っており、その差額は2,761,464,958円 です。	

* 損益の状況 *

(自2015年8月21日 至2016年8月22日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 3,397円
受 取 利 息	706
支 払 利 息	△ 4,103
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 531,677,479
売 買 損 益	83,074,865
売 買 損 益	△ 614,752,344
(C) 信 託 報 酬 等	△ 60,335,763
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 592,016,639
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△2,127,276,420
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 42,171,899
(配 当 等 相 当 額)	(3,163,713)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 45,335,612)
(G) 計 算 (D+E+F)	△2,761,464,958
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△2,761,464,958
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 42,171,899
(配 当 等 相 当 額)	(3,168,550)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 45,340,449)
分 配 準 備 積 立 金	127,186,016
繰 越 損 益 金	△2,846,479,075

- (注1) 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益 (0円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (3,168,550円) および分配準備積立金 (127,186,016円) より分配対象収益は130,354,566円 (10,000口当たり234円) ですが、分配を行っておりません。

<約款変更のお知らせ>

委託者の商号変更に伴い、信託約款に所要の変更を行いました。(約款変更実施日：平成27年12月1日)

UBS地球温暖化対応関連株マザーファンド

第9期（2016年8月22日決算）

（計算期間：2015年8月21日～2016年8月22日）

《運用報告書》

受益者のみなさまへ

「UBS地球温暖化対応関連株マザーファンド」は、〈UBS地球温暖化対応関連株ファンド〉が投資対象とする親投資信託で、信託財産の実質的な運用を行っております。

ここにマザーファンドの第9期の運用状況をご報告申し上げます。

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	この投資信託は、主として世界各国の株式に投資を行うことにより、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。
主要運用対象	主として地球温暖化防止に関連する革新的な技術をもち、今後大きな成長が見込める世界各国の企業の株式を中心に投資を行います。ただし、地球温暖化防止に関連する新規公開株および新興国株にも投資する場合があります。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町1-5-1

大手町ファーストスクエア イーストタワー

〈お問い合わせ先〉

投信営業部

03-5293-3700

〈受付時間〉

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

〈UBS地球温暖化対応関連株マザーファンド〉

* 最近 5 期の運用実績 *

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率	株 式 組 入 率 株 比	株 式 先 物 率 株 比	純 資 産 額 総 額
	円	%	%	%	百万円
5 期 (2012年8月20日)	3,620	△ 6.5	97.2	—	4,810
6 期 (2013年8月20日)	5,206	43.8	99.3	—	5,153
7 期 (2014年8月20日)	6,144	18.0	97.8	—	4,627
8 期 (2015年8月20日)	7,048	14.7	98.9	—	4,124
9 期 (2016年8月22日)	5,924	△15.9	94.8	—	2,775

(注1) 基準価額は1万口当たりです。

(注2) 株式先物比率は買建比率—売建比率。

(注3) 当ファンドの投資対象市場の値動きを示す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

* 当期中の基準価額等の推移 *

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 式 組 入 率 株 比	株 式 先 物 率 株 比
(期 首) 2015年 8月20日	円 7,048	% —	% 98.9	% —
8月末	6,688	△ 5.1	99.0	—
9月末	6,117	△13.2	97.0	—
10月末	6,587	△ 6.5	98.5	—
11月末	6,754	△ 4.2	97.5	—
12月末	6,590	△ 6.5	95.9	—
2016年 1月末	5,981	△15.1	93.7	—
2月末	5,812	△17.5	95.3	—
3月末	6,250	△11.3	94.4	—
4月末	6,156	△12.7	95.3	—
5月末	6,077	△13.8	95.7	—
6月末	5,505	△21.9	94.4	—
7月末	6,012	△14.7	94.8	—
(期 末) 2016年 8月22日	5,924	△15.9	94.8	—

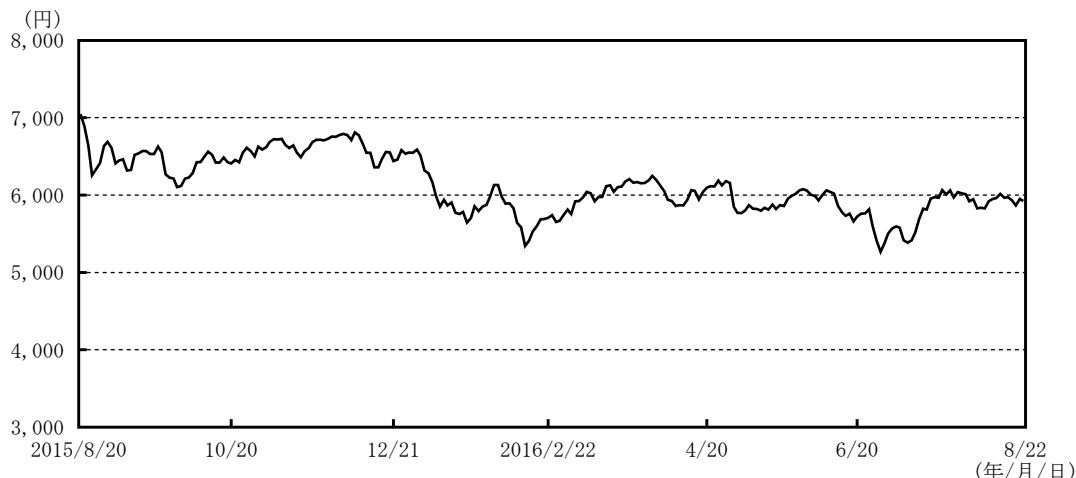
(注1) 基準価額は1万口当たりです。

(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) 株式先物比率は買建比率—売建比率。

* 当期の運用状況 *

<当期の基準価額の推移> (2015年8月20日から2016年8月22日)



■基準価額は1,124円値下がりしました。なお、基準価額の騰落率は－15.9%となりました。

投資環境について

2 ページをご参照ください。

運用経過

■当ファンドは、主として地球温暖化防止に関連する革新的な技術をもち、今後大きな成長が見込める世界各国の企業の株式を中心に投資を行いました。

○期中の主な動き

(1) 投資比率を引き上げた主なテーマ・銘柄

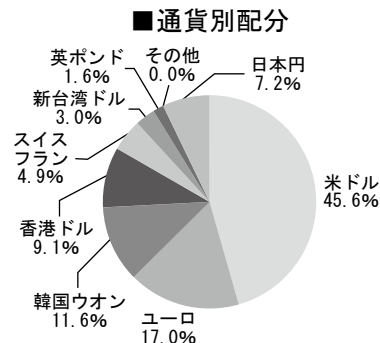
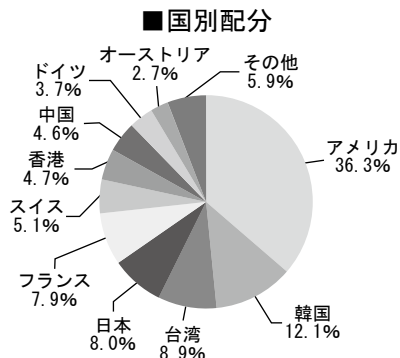
再生エネルギー・テーマについて、自然条件で優位なフロリダを地盤に、太陽光発電所などを運営する電力会社のネクステラ・エナジーや、ソーラーパネル・メーカーのファースト・ソーラーといった成長余地の大きい銘柄への新規投資を通じて、ウェイトを引き上げました。

(2) 投資比率を引き下げた主なテーマ・銘柄

一方、その他・テーマについては、英工業持株会社（電子アクチュエータ設計・製造）のロトルクや、米化学メーカーのLSBインダストリーズの売却を進め、ウェイトを引き下げました。省エネルギー・テーマでも、テーマ内で積極的に銘柄入替えを進めつつ、英住宅建設のパークレー・グループや、米総合電子メーカーのエマソン・エレクトリック、同自動車部品メーカーのボルグワーナーなどについて売却を進め、ウェイトを引き下げています。

※テーマは、当ファンドの運用方針に基づき当社が独自に分類したものです。

当ファンドの組入資産の内容 (2016年8月22日現在)



(注1) 「国別配分」、「通貨別配分」は当ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注2) 「国別配分」の比率は当ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合、「通貨別配分」の比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 「国別配分」は、発行国または投資国を表示しております。

<基準価額の主な変動要因>

■当ファンドの基準価額は、株価変動や為替変動によるマイナス（下落）要因が、その他のプラス（上昇）要因を上回ったことにより値下がりました。主な下落要因は、中国経済の減速懸念と英国民投票を巡る不透明感などから欧州株式が下落したこと、および円が米ドル、ユーロに対して上昇（円高）したことなどです。

<ベンチマークとの差異について>

■当ファンドの投資対象市場の値動きを示す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

今後の運用方針

<投資環境の見通し>

■米国株式市場

米国株式については、高値圏での横ばい推移が予想されます。最近の雇用環境や個人消費データなどから米国経済は程よく良好と見られ、米国企業の財務体質は総じて健全だと見られています。ただし、堅調な経済環境が強まり、早期利上げへの意識が高まる局面では、株価のバリュエーションなどから米国株式の割高感が意識され、上値が重くなると見えています。引き続き、利回り面で優位な資産の物色が続くとの観点から、高配当株等には妙味があると考えています。

■欧州株式市場

欧州株式は、横這い推移が予想されます。英国のEU離脱選択に伴う混乱は後退したものの、引き続き、欧州経済への影響に対しては慎重な見極めが必要と考えます。堅調な米国景気やECBに対する追加金融緩和への期待などが株価を下支えすると見られますが、世界経済に不透明感が残る中、欧州での政治イベントや米国の早期利上げ観測などが、欧州株式の下押し材料になる可能性があります。

<当ファンドの今後の運用方針>

■当ファンドでは、こうした環境下、地球温暖化防止に関連した革新的な技術力を持つ銘柄は長期的に潜在成長力が高いと考えており、引き続き中長期的に株価上昇が期待される銘柄を抽出してまいります。

* 1万口当たりの費用明細 *

項 目	当期 2015/8/21～2016/8/22		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式)	2円 (2)	0.030% (0.030)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 株式などを取引所で売買する際に売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.006 (0.006)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券売買の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用) (その他)	3 (3) (1)	0.056 (0.047) (0.008)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用 外国株式の配当金に係る手数料等
合 計	5	0.092	

※期中の平均基準価額は6,210円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「金額」欄は項目ごとに円未満四捨五入してあります。「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 期中の売買及び取引の状況 * (自 2015年8月21日 至 2016年8月22日)

株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
国内	千株	千円	千株	千円
上 場	—	—	7	33,949
外国	百株		百株	
ア メ リ カ	144	千米ドル 1,139	1,377	千米ドル 3,918
ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
ド イ ツ	56	489	23	95
フ ラ ン ス	(160)	(△ 27)	55	481
ス ペ イ ン	—	—	134	89
オ ー ス ト リ ア	—	—	13	55
フ ィ ン ラ ン ド	—	—	116	44
イ ギ リ ス	—	千イギリス・ポンド —	4,234	千イギリス・ポンド 1,818
ス イ ス	(—)	千スイス・フラン — (△ 45)	103	千スイス・フラン 196
香 港	—	千香港ドル —	4,910	千香港ドル 2,039
韓 国	110	千韓国ウォン 219,475	120	千韓国ウォン 438,396
台 湾	—	千新台湾ドル —	240	千新台湾ドル 2,579

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

* 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 *

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,228,855千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	3,155,556千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0.38

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

* 主要な売買銘柄 * (自 2015年8月21日 至 2016年8月22日)

株 式

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
FIRST SOLAR INC(アメリカ)	8	69,465	7,800	THE BERKELEY GROUP HOLDINGS PLC(イギリス)	34	181,270	5,203
NEXTERA ENERGY INC(アメリカ)	5	67,973	12,243	ROTORK PLC(イギリス)	385	127,768	331
KUKA AG(ユーロ・ドイツ)	5	62,504	11,161	EMERSON ELECTRIC CO(アメリカ)	18	99,838	5,451
SAMCHULY BICYCLE CO LTD(韓国)	11	21,640	1,967	ROCKWELL AUTOMATION INC(アメリカ)	5	65,583	12,086
				IPG PHOTONICS CORP(アメリカ)	6	65,350	10,182
				3M CO(アメリカ)	2	52,906	17,712
				BORGWARNER INC(アメリカ)	11	51,083	4,593
				VALEO SA(ユーロ・フランス)	2	41,112	16,644
				LSB INDUSTRIES INC(アメリカ)	26	27,341	1,016
				ABB LTD-REG(スイス)	10	22,537	2,170

(注) 金額は受け渡し代金。

* 利害関係人等との取引状況等 * (自 2015年8月21日 至 2016年8月22日)

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

* 組入資産明細表 * (2016年8月22日現在)

(1) 国内株式

銘 柄	期 首	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
化学 (37.2%)			
日東電工	13	11.1	78,632
サービス業 (62.8%)			
イオンディライト	49.9	43.9	132,578
合 計	株 数 ・ 金 額	株 数	211,210
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	<7.6%>

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

(2) 外国株式

銘 柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額 邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
BORGWARNER INC		191	79	273	27,488	自動車・自動車部品
EMERSON ELECTRIC CO		322	139	736	74,111	資本財
JONES LANG LASALLE INC		89	78	889	89,527	不動産
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR		630	555	1,589	159,953	半導体・半導体製造装置
CIA ENERGETICA DE-SPON ADR		1,065	565	163	16,449	公益事業
NEXTERA ENERGY INC		—	52	651	65,577	公益事業
IDEX CORP		98	86	808	81,369	資本財
LSB INDUSTRIES INC		268	—	—	—	素材
IPG PHOTONICS CORP		205	141	1,203	121,091	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
REGAL BELOIT CORP		108	98	628	63,268	資本財
SMITH (A. O.) CORP		133	116	1,097	110,474	資本財
VALMONT INDUSTRIES		61	52	700	70,535	資本財
FIRST SOLAR INC		—	82	313	31,526	半導体・半導体製造装置
ROCKWELL AUTOMATION INC		154	100	1,192	120,046	資本財
3M CO		47	17	321	32,388	資本財
MYR GROUP INC/DELAWARE		259	236	685	68,956	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	3,636	2,403	11,256	1,132,764	
	銘柄数<比率>	14	15	—	<40.8%>	
(ユーロ……ドイツ)				千ユーロ		
SHW AG		124	104	291	33,125	自動車・自動車部品
KUKA AG- NEW		—	52	564	64,085	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	124	156	855	97,210	
	銘柄数<比率>	1	2	—	< 3.5%>	
(ユーロ……フランス)						
SCHNEIDER ELECTRIC SE		149	125	765	86,925	資本財
VALEO SA		104	—	—	—	自動車・自動車部品
VALEO SA		—	233	1,072	121,795	自動車・自動車部品
小 計	株 数 ・ 金 額	254	359	1,837	208,721	
	銘柄数<比率>	2	2	—	< 7.5%>	
(ユーロ……スペイン)						
EDP RENOVAVEIS SA		1,030	896	623	70,832	公益事業
小 計	株 数 ・ 金 額	1,030	896	623	70,832	
	銘柄数<比率>	1	1	—	< 2.6%>	
(ユーロ……オーストリア)						
ANDRITZ AG		150	137	628	71,351	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	150	137	628	71,351	
	銘柄数<比率>	1	1	—	< 2.6%>	
(ユーロ……フィンランド)						
OUTOTEC OYJ		636	520	204	23,276	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	636	520	204	23,276	
	銘柄数<比率>	1	1	—	< 0.8%>	
ユーロ計	株 数 ・ 金 額	2,196	2,070	4,150	471,393	
	銘柄数<比率>	6	7	—	<17.0%>	

銘柄		期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	邦貨換算金額	
(イギリス)				千イギリス・ポンド		
NATIONAL GRID PLC		342	310	335	43,971	公益事業
THE BERKELEY GROUP HOLDINGS PLC		348	—	—	—	耐久消費財・アパレル
ROTORK PLC		3,854	—	—	—	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	4,544	310	335	43,971	
	銘柄数<比率>	3	1	—	<1.6%>	
(スイス)				千スイス・フラン		
ABB LTD-REG		712	608	1,288	134,645	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	712	608	1,288	134,645	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<4.9%>	
(香港)				千香港ドル		
CHINA EVERBRIGHT INTL LTD		3,960	3,580	3,622	47,026	商業・専門サービス
GUANGDONG INVESTMENT LTD		5,500	4,940	5,937	77,073	公益事業
ZHUZHOU CRRC TIMES ELECTRIC		1,390	1,250	6,012	78,042	資本財
CHINA SUNTIEN GREEN ENERGY-H		32,700	28,870	3,348	43,468	エネルギー
CHINA METAL RECYCLING		10,488	10,488	—	—	素材
小 計	株 数 ・ 金 額	54,038	49,128	18,922	245,610	
	銘柄数<比率>	5	5	—	<8.8%>	
(韓国)				千韓国ウォン		
SAMCHULY BICYCLE CO LTD		280	339	546,578	49,082	耐久消費財・アパレル
SFA ENGINEERING CORP		269	236	1,395,940	125,355	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ILJIN DISPLAY CO LTD		277	277	115,664	10,386	半導体・半導体製造装置
SOULBRAIN CO LTD		261	224	1,485,263	133,376	素材
小 計	株 数 ・ 金 額	1,088	1,077	3,543,446	318,201	
	銘柄数<比率>	4	4	—	<11.5%>	
(台湾)				千新台幣ドル		
SIMPLO TECHNOLOGY CO LTD		2,430	2,190	23,323	74,168	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計	株 数 ・ 金 額	2,430	2,190	23,323	74,168	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<2.7%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	68,646	57,787	—	2,420,755	
	銘柄数<比率>	34	34	—	<87.2%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注4) —印は組み入れなし。

* 投資信託財産の構成 *

(2016年8月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 2,631,966	% 93.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	173,064	6.2
投 資 信 託 財 産 総 額	2,805,030	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (2,577,169千円) の投資信託財産総額 (2,805,030千円) に対する比率は91.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=100.63円、1カナダ・ドル=77.98円、1ユーロ=113.57円、1イギリス・ポンド=131.25円、1スイス・フラン=104.50円、1スウェーデン・クローネ=11.95円、1ノルウェー・クローネ=12.21円、1デンマーク・クローネ=15.26円、1香港ドル=12.98円、100韓国ウォン=8.98円、1新台湾ドル=3.18円です。

* 資産、負債、元本及び基準価額の状況 *

(2016年8月22日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,849,006,537円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	116,417,784
株 式 (評価額)	2,631,966,295
未 収 入 金	94,370,988
未 収 配 当 金	6,251,470
(B) 負 債	73,095,724
未 払 金	44,095,688
未 払 解 約 金	29,000,000
未 払 利 息	36
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	2,775,910,813
元 本	4,686,002,539
次 期 繰 越 損 益 金	△1,910,091,726
(D) 受 益 権 総 口 数	4,686,002,539口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	5,924円

[元本増減]

期首元本額 5,852,654,104円
 期中追加設定元本額 0円
 期中一部解約元本額 1,166,651,565円
 1口当たり純資産額 0.5924円
 純資産総額が元本を下回っており、その差額は1,910,091,726円です。

[当マザーファンドの当期末における元本の内訳]

UBS地球温暖化対応関連株ファンド 4,686,002,539円

* 損益の状況 *

(自2015年8月21日 至2016年8月22日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	45,994,730円
受 取 配 当 金	45,880,369
受 取 利 息	117,445
支 払 利 息	△ 3,084
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 672,239,774
売 買 益	312,572,510
売 買 損	△ 984,812,284
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,581,172
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 627,826,216
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△1,727,917,075
(F) 解 約 差 損 益 金	445,651,565
(G) 計 (D+E+F)	△1,910,091,726
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	△1,910,091,726

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<約款変更のお知らせ>

運用の指図権限の委託先の商号変更に伴い、信託約款に所要の変更を行いました。(約款変更実施日：平成27年11月5日)

委託者の商号変更に伴い、信託約款に所要の変更を行いました。(約款変更実施日：平成27年12月1日)